

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年7月17日から2028年11月20日までです。	
運用方針	この投資信託は、主としてブラジルの債券に実質的に投資を行うことにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	<UBSブラジル・レアル債券投信(毎月分配型)> UBSブラジル・レアル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	<UBSブラジル・レアル債券マザーファンド> ブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行する現地通貨建債券を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。(ただし、転換社債の転換請求等により取得した株券に限ります。) 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として、毎決算日に配当等収益および売買益等の中から継続した分配を行うための分配金原資の水準、運用実績および市況動向等を勘案して収益分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないこともあります。	

UBS ブラジル・レアル債券投信 (毎月分配型)

運用報告書 (全体版) (第31作成期)

第177期	決算日	2023年 6月20日
第178期	決算日	2023年 7月20日
第179期	決算日	2023年 8月21日
第180期	決算日	2023年 9月20日
第181期	決算日	2023年10月20日
第182期	決算日	2023年11月20日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBSブラジル・レアル債券投信(毎月分配型)」は、去る11月20日に第182期の決算を行いましたので、第177期～第182期(第31作成期)の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号

Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2024. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期（決算日）	基準価額 (分配額)	税 分	込 配	み 金	期 騰	中 落	率	債券組 入率 比	債券先 物率 比	純 総	資 産 額
		円			円			%	%	%		百万円
第27作成期	153期 (2021年 6月21日)	3,541			5			5.5	97.1	—		9,908
	154期 (2021年 7月20日)	3,438			5	△	2.8		94.4	—		9,478
	155期 (2021年 8月20日)	3,281			5	△	4.4		93.9	—		8,962
	156期 (2021年 9月21日)	3,343			5			2.0	93.8	—		8,976
	157期 (2021年10月20日)	3,329			5	△	0.3		95.8	—		8,734
	158期 (2021年11月22日)	3,285			5	△	1.2		95.9	—		8,383
第28作成期	159期 (2021年12月20日)	3,259			5	△	0.6		95.3	—		7,922
	160期 (2022年 1月20日)	3,429			5			5.4	96.2	—		8,181
	161期 (2022年 2月21日)	3,676			5			7.3	95.4	—		8,666
	162期 (2022年 3月22日)	3,996			5			8.8	95.3	—		9,218
	163期 (2022年 4月20日)	4,597			5			15.2	95.0	—		10,322
	164期 (2022年 5月20日)	4,338			5	△	5.5		99.0	—		9,529
第29作成期	165期 (2022年 6月20日)	4,395			5			1.4	99.0	—		9,481
	166期 (2022年 7月20日)	4,269			5	△	2.8		98.2	—		9,108
	167期 (2022年 8月22日)	4,505			5			5.6	96.8	—		9,496
	168期 (2022年 9月20日)	4,751			5			5.6	99.4	—		9,876
	169期 (2022年10月20日)	4,922			5			3.7	99.4	—		9,850
	170期 (2022年11月21日)	4,478			5	△	8.9		98.7	—		8,713
第30作成期	171期 (2022年12月20日)	4,389			5	△	1.9		98.8	—		8,434
	172期 (2023年 1月20日)	4,372			5	△	0.3		99.2	—		8,281
	173期 (2023年 2月20日)	4,608			5			5.5	99.0	—		8,654
	174期 (2023年 3月20日)	4,492			5	△	2.4		97.9	—		8,336
	175期 (2023年 4月20日)	4,798			5			6.9	99.0	—		8,769
	176期 (2023年 5月22日)	5,034			5			5.0	99.3	—		9,030
第31作成期	177期 (2023年 6月20日)	5,501			5			9.4	99.1	—		9,700
	178期 (2023年 7月20日)	5,443			5	△	1.0		98.8	—		9,392
	179期 (2023年 8月21日)	5,502			5			1.2	98.6	—		9,321
	180期 (2023年 9月20日)	5,742			5			4.5	98.0	—		9,616
	181期 (2023年10月20日)	5,587			5	△	2.6		99.3	—		9,224
	182期 (2023年11月20日)	5,844			5			4.7	99.1	—		9,558

(注1) 基準価額および分配金は1万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

(注5) 債券組入率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。（以下同じ。）

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
			騰 落 率	率		
第177期	(期 首)	円	%	%	%	%
	2023年 5月22日	5,034	—	99.3	—	—
	5月末	5,096	1.2	99.2	—	—
第178期	(期 末)					
	2023年 6月20日	5,506	9.4	99.1	—	—
	(期 首)					
第178期	2023年 6月20日	5,501	—	99.1	—	—
	6月末	5,545	0.8	99.2	—	—
	(期 末)					
第179期	2023年 7月20日	5,448	△1.0	98.8	—	—
	(期 首)					
	2023年 7月20日	5,443	—	98.8	—	—
第179期	7月末	5,582	2.6	99.4	—	—
	(期 末)					
	2023年 8月21日	5,507	1.2	98.6	—	—
第180期	(期 首)					
	2023年 8月21日	5,502	—	98.6	—	—
	8月末	5,641	2.5	99.4	—	—
第180期	(期 末)					
	2023年 9月20日	5,747	4.5	98.0	—	—
	(期 首)					
第181期	2023年 9月20日	5,742	—	98.0	—	—
	9月末	5,602	△2.4	98.4	—	—
	(期 末)					
第181期	2023年 10月20日	5,592	△2.6	99.3	—	—
	(期 首)					
	2023年 10月20日	5,587	—	99.3	—	—
第182期	10月末	5,603	0.3	98.7	—	—
	(期 末)					
	2023年 11月20日	5,849	4.7	99.1	—	—

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

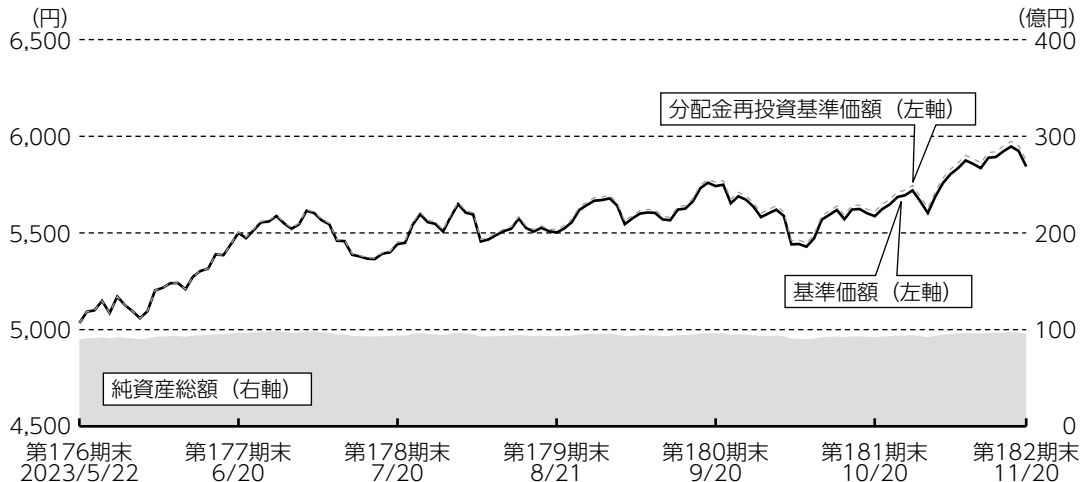
(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注5) 当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2023年5月22日～2023年11月20日)



第177期首：5,034円

第182期末：5,844円（既払分配金 30円）

騰落率：16.7%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

当作成期の基準価額は既払分配金30円（税引前）込みで840円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は+16.7%となりました。

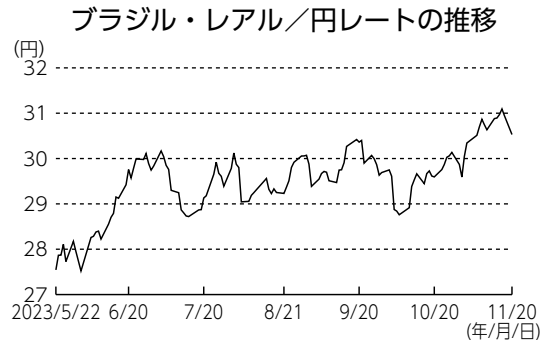
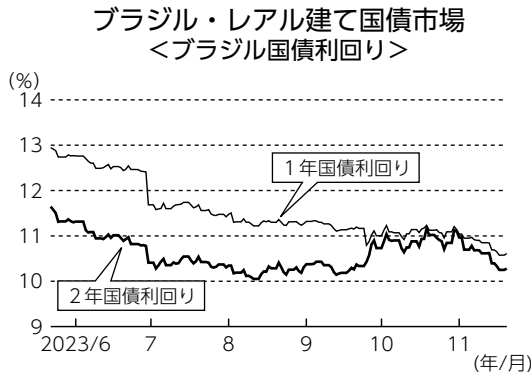
基準価額の変動要因

当ファンドの基準価額の上昇要因は、組入れているマザーファンドの基準価額が値上がりしたことです。マザーファンドにおいては、組入債券の価格上昇と利子収入に加え、為替市場におけるレアル高・円安の進行が基準価額の上昇に寄与しました。

投資環境について

ブラジル・リアル建て国債利回り（以下「国債利回り」）は低下（債券価格は上昇）しました。作成期の序盤、インフレ鈍化を背景にブラジル中央銀行（BCB）が市場予想よりも早期に利下げに踏み切るとの見方や、財政均衡を目指す政府の取り組みなどを好感して、国債利回りは低下基調をたどりました。作成期中盤に入ると、BCBによる8月以降の連続利下げがプラス材料となったものの、金融引き締め長期化観測を背景に米国金利が大きく上昇する中で、国債利回りは長期債を中心に上昇基調となりました。しかし作成期の終盤、米国金利の上昇一服に連れて、国債利回りは再び低下基調に転じました。

ブラジル・リアルは対円で大幅に上昇しました。ブラジルの財政悪化懸念が緩和したことに加え、日米金利差の拡大観測から米ドル高・円安の流れが加速した影響もあり、ブラジル・リアル高が進みました。



出所：リフィニティブのデータをもとに当社作成

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてブラジル・リアル建債券に実質的に投資を行いました。なお、マザーファンド受益証券への投資比率は、作成期を通じて高位を維持しました。

マザーファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・リアル建債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行いました。

債券種別構成においては、国庫金融債の比率を引き下げた一方で、インフレ連動債の比率を引き上げました。ポートフォリオ戦略では、デュレーション^{*}については作成期末現在において、作成期初比で概ね同水準としました。

^{*}デュレーションとは、金利がある一定の割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示した感応度です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

当作成期の分配金は、配当等収益の水準等を勘案し、第177期から第182期まで1万口当たり5円（税引前）といたしました。分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

（1万口当たり・税引前）

項目	第177期	第178期	第179期	第180期	第181期	第182期
	2023年5月23日～ 2023年6月20日	2023年6月21日～ 2023年7月20日	2023年7月21日～ 2023年8月21日	2023年8月22日～ 2023年9月20日	2023年 9月21日～ 2023年10月20日	2023年10月21日～ 2023年11月20日
当期分配金	5円	5円	5円	5円	5円	5円
（対基準価額比率）	(0.091%)	(0.092%)	(0.091%)	(0.087%)	(0.089%)	(0.085%)
当期の収益	5円	5円	5円	5円	-円	5円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	5円	-円
翌期繰越分配対象額	567円	618円	652円	699円	694円	997円

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資環境の見通し

インフレ動向については、11月中に発表されたインフレ指標は、一部を除き全般に伸びが鈍化しました。コアインフレ率（価格変動の大きいエネルギー・食品などを除いたインフレ率）も減速傾向にあり、インフレ沈静化に向けたプロセスは進展していると思われます。財政政策に関しては、2024年に基礎的財政収支（プライマリー・バランス）の均衡を目指す当初の予算案の修正を示唆する動きがみられ、財政政策への信認が問われる局面もありました。その後、政府は修正を断念して財政均衡目標を維持するとしたものの、今後の動向には引き続き注意が必要と考えます。金融政策については、インフレ鈍化が続き、財政悪化への懸念が緩和する中、BCBは今後も追加利下げを継続していくと見込まれます。

当ファンドの今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持します。

マザーファンドの今後の運用方針

主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・リアル建債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行います。

1万口当たりの費用明細

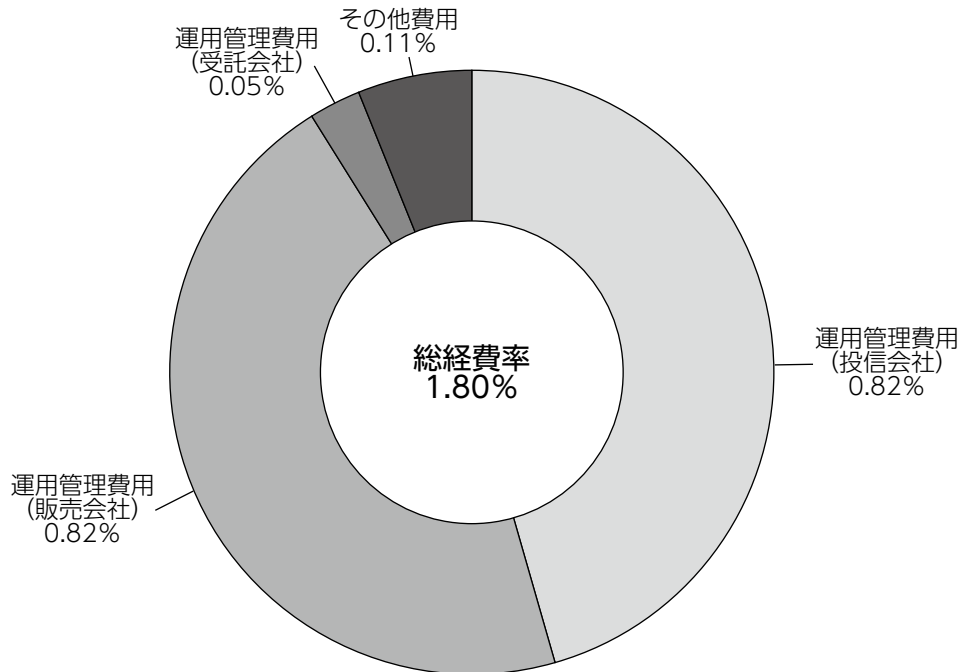
項目	第177期～第182期 2023/5/23～2023/11/20		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	47円	0.848%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は5,511円です。
（投信会社）	(23)	(0.410)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(23)	(0.410)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.027)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	3	0.056	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.044)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(0)	(0.006)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(0)	(0.006)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.001)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	50	0.904	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報） 総経費率



(注1) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注2) 各比率は、年率換算した値です。

(注3) 上記の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.80%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況（自 2023年5月23日 至 2023年11月20日）

	第 177 期 ~		第 182 期	
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
UBSブラジル・リアル債券マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 493,353	千円 1,004,000

(注) 単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等（自 2023年5月23日 至 2023年11月20日）

当作成期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表**親投資信託残高**

(2023年11月20日現在)

項 目	第 30 作 成 期 末	第 31 作 成 期 末 (第 182 期 末)	
	□ 数	□ 数	評 価 額
UBSブラジル・リアル債券マザーファンド	千□ 4,869,020	千□ 4,375,666	千円 9,510,074

(注) □数・評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2023年11月20日現在)

項 目	第31作成期末（第182期末）	
	評 価 額	比 率
UBSブラジル・リアル債券マザーファンド	9,510,074 千円	99.0 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	93,031	1.0
投 資 信 託 財 産 総 額	9,603,105	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) UBSブラジル・リアル債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（13,727,778千円）の投資信託財産総額（13,792,874千円）に対する比率は99.5%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=149.95円、1ブラジル・リアル=30.5292円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年6月20日) (2023年7月20日) (2023年8月21日) (2023年9月20日) (2023年10月20日) (2023年11月20日)

項 目	第 177 期 末	第 178 期 末	第 179 期 末	第 180 期 末	第 181 期 末	第 182 期 末
(A) 資 産	9,749,252,912円	9,443,474,642円	9,356,378,580円	9,640,939,200円	9,261,704,201円	9,603,105,573円
コール・ローン等	46,828,068	47,277,884	46,739,812	47,434,886	46,366,711	48,030,946
UBSブラジル・リアル 債券マザーファンド(評価額)	9,653,424,844	9,346,196,758	9,273,638,768	9,569,504,314	9,178,337,490	9,510,074,627
未 収 入 金	49,000,000	50,000,000	36,000,000	24,000,000	37,000,000	45,000,000
(B) 負 債	48,344,591	51,059,292	35,314,230	24,763,594	37,142,630	44,251,270
未 払 収 益 分 配 金	8,817,784	8,628,530	8,470,684	8,373,585	8,255,889	8,178,138
未 払 解 約 金	26,831,383	28,831,022	12,590,679	2,973,333	15,693,563	22,158,190
未 払 信 託 報 酬	12,505,232	13,382,838	14,045,128	13,219,967	12,998,103	13,713,484
未 払 利 息	134	133	134	136	135	142
その他未払費用	190,058	216,769	207,605	196,573	194,940	201,316
(C) 純資産総額(A-B)	9,700,908,321	9,392,415,350	9,321,064,350	9,616,175,606	9,224,561,571	9,558,854,303
元 本	17,635,569,987	17,257,060,351	16,941,369,770	16,747,170,095	16,511,779,194	16,356,277,217
次 期 繰 越 損 益 金	△ 7,934,661,666	△ 7,864,645,001	△ 7,620,305,420	△ 7,130,994,489	△ 7,287,217,623	△ 6,797,422,914
(D) 受 益 権 総 口 数	17,635,569,987口	17,257,060,351口	16,941,369,770口	16,747,170,095口	16,511,779,194口	16,356,277,217口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,501円	5,443円	5,502円	5,742円	5,587円	5,844円

(注1) 当ファンドの第177期首元本額は17,937,943,462円、第177～182期中追加設定元本額は22,428,527円、第177～182期中一部解約元本額は1,604,094,772円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第177期0.5501円、第178期0.5443円、第179期0.5502円、第180期0.5742円、第181期0.5587円、第182期0.5844円です。

(注3) 第182期末において純資産総額が元本を下回っており、その差額は6,797,422,914円です。

損益の状況

第177期（自2023年5月23日 至2023年6月20日）

第178期（自2023年6月21日 至2023年7月20日）

第179期（自2023年7月21日 至2023年8月21日）

第180期（自2023年8月22日 至2023年9月20日）

第181期（自2023年9月21日 至2023年10月20日）

第182期（自2023年10月21日 至2023年11月20日）

項 目	第 177 期	第 178 期	第 179 期	第 180 期	第 181 期	第 182 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 3,787円	△ 4,089円	△ 4,320円	△ 4,056円	△ 4,061円	△ 4,276円
支 払 利 息	△ 3,787	△ 4,089	△ 4,320	△ 4,056	△ 4,061	△ 4,276
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	844,050,842	△ 78,625,180	122,770,593	423,487,980	△ 235,377,752	443,060,375
売 買 益	849,621,165	2,836,134	126,440,374	425,865,477	4,660,689	446,737,099
売 買 損	△ 5,570,323	△ 81,461,314	△ 3,669,781	△ 2,377,497	△ 240,038,441	△ 3,676,724
(C) 信 託 報 酬 等	△ 12,695,290	△ 13,599,607	△ 14,252,733	△ 13,416,540	△ 13,193,043	△ 13,914,800
(D) 当期損益金(A+B+C)	831,351,765	△ 92,228,876	108,513,540	410,067,384	△ 248,574,856	429,141,299
(E) 前期繰越損益金	△1,451,793,249	△ 615,011,593	△ 702,140,443	△ 594,824,935	△ 190,006,039	△ 442,348,902
(F) 追加信託差損益金	△7,305,402,398	△7,148,776,002	△7,018,207,833	△6,937,863,353	△6,840,380,839	△6,776,037,173
(配当等相当額)	(40,171,552)	(39,563,524)	(39,144,065)	(38,880,832)	(38,522,658)	(38,361,474)
(売買損益相当額)	(△7,345,573,950)	(△7,188,339,526)	(△7,057,351,898)	(△6,976,744,185)	(△6,878,903,497)	(△6,814,398,647)
(G) 計 (D + E + F)	△7,925,843,882	△7,856,016,471	△7,611,834,736	△7,122,620,904	△7,278,961,734	△6,789,244,776
(H) 収 益 分 配 金	△ 8,817,784	△ 8,628,530	△ 8,470,684	△ 8,373,585	△ 8,255,889	△ 8,178,138
次期繰越損益金(G+H)	△7,934,661,666	△7,864,645,001	△7,620,305,420	△7,130,994,489	△7,287,217,623	△6,797,422,914
追加信託差損益金	△7,305,402,398	△7,148,776,002	△7,018,207,833	△6,937,863,353	△6,840,380,839	△6,776,037,173
(配当等相当額)	(40,172,222)	(39,570,655)	(39,145,519)	(38,881,326)	(38,523,171)	(38,367,860)
(売買損益相当額)	(△7,345,574,620)	(△7,188,346,657)	(△7,057,353,352)	(△6,976,744,679)	(△6,878,904,010)	(△6,814,405,033)
分配準備積立金	959,817,963	1,028,561,964	1,066,800,678	1,131,989,873	1,108,014,035	1,593,976,953
繰 越 損 益 金	△1,589,077,231	△1,744,430,963	△1,668,898,265	△1,325,121,009	△1,554,850,819	△1,615,362,694

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第177期計算期間末における費用控除後の配当等収益(9,975,601円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(40,172,222円)および分配準備積立金(958,660,146円)より分配対象収益は1,008,807,969円(10,000口当たり572円)であり、うち8,817,784円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注5) 第178期計算期間末における費用控除後の配当等収益(97,650,191円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(39,570,655円)および分配準備積立金(939,540,303円)より分配対象収益は1,076,761,149円(10,000口当たり623円)であり、うち8,628,530円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注6) 第179期計算期間末における費用控除後の配当等収益(65,396,209円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(39,145,519円)および分配準備積立金(1,009,875,153円)より分配対象収益は1,114,416,881円(10,000口当たり657円)であり、うち8,470,684円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注7) 第180期計算期間末における費用控除後の配当等収益(85,708,266円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(38,881,326円)および分配準備積立金(1,054,655,192円)より分配対象収益は1,179,244,784円(10,000口当たり704円)であり、うち8,373,585円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注8) 第181期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(38,523,171円)および分配準備積立金(1,116,269,924円)より分配対象収益は1,154,793,095円(10,000口当たり699円)であり、うち8,255,889円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注9) 第182期計算期間末における費用控除後の配当等収益(504,578,057円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(38,367,860円)および分配準備積立金(1,097,577,034円)より分配対象収益は1,640,522,951円(10,000口当たり1,002円)であり、うち8,178,138円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

分配金のお知らせ

	1万口当たり分配金
第 177 期	5円
第 178 期	5円
第 179 期	5円
第 180 期	5円
第 181 期	5円
第 182 期	5円

- ◇分配金をお支払いする場合
分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合
お手持り分配金は、決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇分配金の区分について
 - ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。
 - ・分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ◇税金について
分配金は普通分配金に課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率が適用されます。
- ◇2020年1月1日以降の分配時において、外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

UBSブラジル・リアル債券マザーファンド

第15期（2023年11月20日決算）

（計算期間：2022年11月22日～2023年11月20日）

《運用報告書》

受益者のみなさまへ

「UBSブラジル・リアル債券マザーファンド」は、＜UBSブラジル・リアル債券投信（毎月分配型）＞が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

ここにマザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	この投資信託は、主としてブラジルの債券に投資を行うことにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
主な運用対象	ブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行する現地通貨建債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。（ただし、転換社債の転換請求等により取得した株券に限ります。） 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号
Otemachi Oneタワー

＜お問い合わせ先＞

投信営業部

03-5293-3700

＜受付時間＞

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

UBSブラジル・リアル債券マザーファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落	債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
		率			
11期 (2019年11月20日)	円 13,820	% △ 4.8	% 99.0	% -	百万円 30,236
12期 (2020年11月20日)	10,885	△ 21.2	98.8	-	15,878
13期 (2021年11月22日)	11,476	5.4	96.4	-	12,682
14期 (2022年11月21日)	16,163	40.8	99.2	-	12,569
15期 (2023年11月20日)	21,734	34.5	99.6	-	13,682

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	騰落	債券組入率 比	債券先物率 比
		率		
(期首) 2022年11月21日	円 16,163	% -	% 99.2	% -
11月末	16,397	1.4	99.3	-
12月末	15,872	△ 1.8	99.2	-
2023年 1月末	16,263	0.6	99.6	-
2月末	16,903	4.6	99.4	-
3月末	17,190	6.4	98.6	-
4月末	17,829	10.3	99.6	-
5月末	18,687	15.6	99.7	-
6月末	20,389	26.1	99.6	-
7月末	20,574	27.3	99.8	-
8月末	20,842	28.9	99.8	-
9月末	20,745	28.3	98.8	-
10月末	20,796	28.7	99.1	-
(期末) 2023年11月20日	21,734	34.5	99.6	-

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

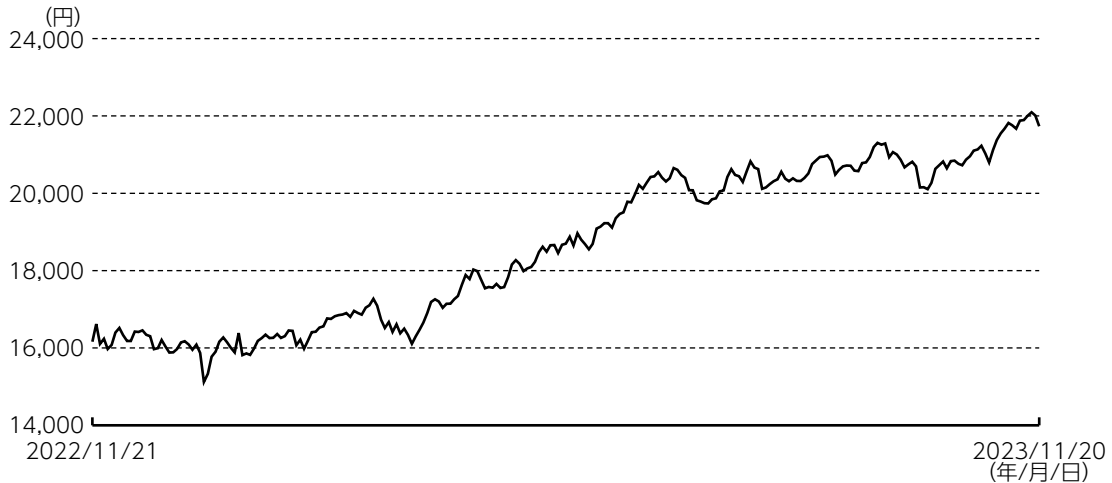
(注3) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

(注4) 債券組入率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。

運用経過

基準価額の推移について

(2022年11月21日～2023年11月20日)



当期の基準価額は5,571円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率は+34.5%となりました。

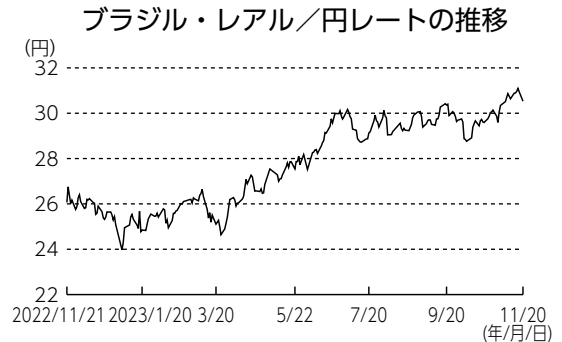
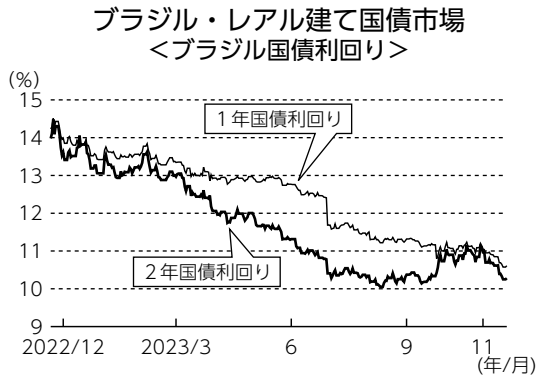
基準価額の主な変動要因

基準価額は、組入債券の価格上昇と利子収入に加え、為替市場におけるリアル高・円安の進行もプラスに作用し、前期末比で大きく上昇しました。

投資環境について

ブラジル・リアル建て国債利回り（以下「国債利回り」）は低下（債券価格は上昇）しました。期の序盤、インフレ圧力の緩和などを背景に国債利回りは低下基調で始まりました。その後、ルラ新政権の政策運営をめぐる不透明感や、ブラジル中央銀行（BCB）のタカ派的な姿勢、また2023年3月には欧米の金融システム不安を発端としたリスク回避の動きもマイナスに作用し、国債利回りは長期債を中心に上昇する局面もありました。しかし期中盤に入ると、財政均衡を目指す政府の取り組みが市場で評価されたうえ、インフレ率の継続的な鈍化も追い風となり、国債利回りは再び低下基調となりました。期の終盤は、米国金利の上昇による影響を受けた一方で、BCBによる利下げへの転換が下支えとなり、国債利回りは方向感に乏しい動きとなりました。

ブラジル・リアルは対円で大幅に上昇しました。2022年10月の大統領選で左派のルラ氏が選出されたことで、歳出拡大と財政悪化への懸念が強まり、ブラジル・リアルは下落基調で始まりました。さらに12月には、日銀が金融緩和策を一部修正したことに反応して為替市場で円高が進んだため、ブラジル・リアルは下げ幅を拡大しました。しかし2023年の年明け以降は、日米金利差の拡大観測から米ドル高・円安の流れが強まる中で、ブラジル・リアルも対円で大きく上昇しました。



出所：リフィニティブのデータをもとに当社作成

ポートフォリオについて

主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・リアル建て債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行いました。

期末現在において、デュレーション*については期初比でやや長めとしました。組入銘柄については、国庫金融債、割引債の比率を引き下げ、固定利付債、インフレ連動債の比率を引き上げました。

*デュレーションとは、金利がある一定の割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示した感応度です。

ベンチマークとの差異について

投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

今後の運用方針

投資環境の見通し

インフレ動向については、11月中に発表されたインフレ指標は、一部を除き全般に伸びが鈍化しました。コアインフレ率（価格変動の大きいエネルギー・食品などを除いたインフレ率）も減速傾向にあり、インフレ沈静化に向けたプロセスは進展していると思われます。財政政策に関しては、2024年に基礎的財政収支（プライマリー・バランス）の均衡を目指す当初の予算案の修正を示唆する動きがみられ、財政政策への信認が問われる局面もありました。その後、政府は修正を断念して財政均衡目標を維持するとしたものの、今後の動向には引き続き注意が必要と考えます。金融政策については、インフレ鈍化が続き、財政悪化への懸念が緩和する中、BCBは今後も追加利下げを継続していくと見込まれます。

今後の運用方針

主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・リアル建債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2022/11/22~2023/11/20		項目の概要
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	15円 (15)	0.079% (0.079)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用 海外の税務手続きに関する費用等
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	15	0.079	

※期中の平均基準価額は18,540円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

期中の売買及び取引の状況（自 2022年11月22日 至 2023年11月20日）

公社債

		買付額	売付額
外国		千ブラジル・リアル	千ブラジル・リアル
	ブラジル		
	国債証券	80,381	91,318 (73,279)

(注1) 金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

主要な売買銘柄 (自 2022年11月22日 至 2023年11月20日)

公社債

買		付	売		付
銘柄	柄	金額	銘柄	柄	金額
		千円			千円
BRAZIL NTN-B 6%	30/8/15(ブラジル)	537,747	BRAZIL-LFT /FRN 23/9/1(ブラジル)		733,619
BRAZIL-LFT /FRN 25/9/1(ブラジル)		439,783	BRAZIL-LTN 0% 23/7/1(ブラジル)		421,493
BRAZIL-LFT /FRN 29/9/1(ブラジル)		405,590	BRAZIL NTN-B 6% 24/8/15(ブラジル)		375,436
BRAZIL-LTN 0% 26/7/1(ブラジル)		270,724	BRAZIL-LTN 0% 24/7/1(ブラジル)		374,633
BRAZIL-LTN 0% 26/1/1(ブラジル)		185,721	BRAZIL NTN-B 6% 23/5/15(ブラジル)		358,096
BRAZIL NTN-B 6% 24/8/15(ブラジル)		134,915	BRAZIL-LTN 0% 24/1/1(ブラジル)		266,425
BRAZIL NTN-B 6% 26/8/15(ブラジル)		125,737	BRAZIL-LTN 0% 25/1/1(ブラジル)		68,201
BRAZIL NTN-B 6% 28/8/15(ブラジル)		114,197			
BRAZIL-LFT /FRN 26/3/1(ブラジル)		68,429			

(注1) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

利害関係人等との取引状況等 (自 2022年11月22日 至 2023年11月20日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表 (2023年11月20日現在)

外国(外貨建)公社債

①種類別開示

区 分	当 期				末			
	額 面 金 額	外貨建評価額	邦貨建評価額	組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入れ比率		
						5年以上	2年以上	2年未満
ブラジル	千ブラジル・レアル 192,140	千ブラジル・レアル 446,514	千円 13,631,738	% 99.6	% 99.6	% 13.8	% 46.0	% 39.9
合 計	192,140	446,514	13,631,738	99.6	99.6	13.8	46.0	39.9

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) -印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

②個別銘柄開示

銘 柄 名	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
国債証券					
BRAZIL NTN-B 6%	6	1,390	5,842	178,364	2024/8/15
BRAZIL NTN-B 6%	6	4,600	19,163	585,057	2025/5/15
BRAZIL NTN-B 6%	6	5,600	23,868	728,687	2026/8/15
BRAZIL NTN-B 6%	6	2,600	11,164	340,837	2028/8/15
BRAZIL NTN-B 6%	6	4,100	17,746	541,773	2030/8/15
BRAZIL NTN-F 10%	10	24,200	24,978	762,573	2025/1/ 1
BRAZIL NTN-F 10%	10	46,600	47,897	1,462,267	2027/1/ 1
BRAZIL NTN-F 10%	10	29,700	29,974	915,103	2029/1/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	3,600	50,729	1,548,723	2024/3/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	1,500	21,137	645,300	2024/9/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	500	7,045	215,093	2025/3/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	1,300	18,315	559,167	2025/9/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	2,000	28,155	859,557	2026/3/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	1,350	18,940	578,225	2027/3/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	2,300	32,209	983,318	2027/9/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	1,900	26,567	811,071	2028/9/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	1,000	13,950	425,885	2029/9/ 1
BRAZIL-LTN 0%	-	3,700	3,474	106,069	2024/7/ 1
BRAZIL-LTN 0%	-	11,000	9,838	300,376	2025/1/ 1
BRAZIL-LTN 0%	-	21,200	18,109	552,874	2025/7/ 1
BRAZIL-LTN 0%	-	10,000	8,124	248,047	2026/1/ 1
BRAZIL-LTN 0%	-	12,000	9,281	283,362	2026/7/ 1
合 計	-	-	-	13,631,738	-

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2023年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 13,631,738	% 98.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	161,136	1.2
投 資 信 託 財 産 総 額	13,792,874	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (13,727,778千円) の投資信託財産総額 (13,792,874千円) に対する比率は99.5%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=149.95円、1ブラジル・レアル=30.5292円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年11月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	13,839,812,167円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	92,872,997
公 社 債(評価額)	13,631,738,088
未 収 入 金	115,201,082
(B) 負 債	156,937,463
未 払 金	46,937,271
未 払 解 約 金	110,000,000
未 払 利 息	192
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	13,682,874,704
元 本	6,295,533,460
次 期 繰 越 損 益 金	7,387,341,244
(D) 受 益 権 総 口 数	6,295,533,460口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	21,734円

〈注記事項〉

期首元本額 7,776,853,621円

期中追加設定元本額 74,169,280円

期中一部解約元本額 1,555,489,441円

1 口 当 た り 純 資 産 額 2,1734円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

UBSブラジル・レアル債券投信 (毎月分配型) 4,375,666,986円

UBSブラジル・レアル債券投信 (年2回決算型) 1,919,866,474円

損益の状況

(自2022年11月22日 至2023年11月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,528,077,372円
受 取 利 息	1,528,085,697
支 払 利 息	△ 8,325
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,377,962,992
売 買 益	2,399,704,092
売 買 損	△ 21,741,100
(C) 信 託 報 酬 等	△ 10,816,309
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	3,895,224,055
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	4,792,797,028
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	57,830,720
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 1,358,510,559
(H) 計 (D+E+F+G)	7,387,341,244
次 期 繰 越 損 益 金(H)	7,387,341,244

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。